（別紙4（2））

事業所名　グループホーム小春びより1号館

作成日：平成 26年 11月 15日

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	ケアプラン作成においてアセスメントを実施しているが、計画作成の経緯やそれに伴う利用者様の状態の変化などの記録が十分に取れているとは言えない。職員全員が情報を共有でき、計画の根拠や目的が明確にされるよう、アセスメントの可視化が必要。	アセスメントの可視化に伴いプランの根拠・目的を明確にする 利用者様の状態を定期的に記録することで変化を確認できるようにする	アセスメントツールの活用。 ①全スタッフへ取り組みの目的と目標を説明し周知を図る。 ②現在のアセスメント内容の検証を全スタッフで行い不備な点を洗い出す。 ③アセスメントツールの選定。 ④利用者様の基本情報の確認と現在の状態の確認 ⑤アセスメントシートへの記入 ⑥ケアプラン作成 ⑦今回の取り組みの検証	6 か月
2					か月
3					か月
4					か月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。